

ホームと家族を結ぶ

# おとぎれ167号

社会福祉法人 任運社 特別養護老人ホーム 任運荘

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場 796 番地 1

事務室：0974(42)2338 寮母室：0974(42)3322

任運社総合相談支援センター 0974(42)4211

任運荘ホームヘルパーステーション 0974(42)3351

※ 任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

F A X : 0974(42)4187

E-mail : ninunsou@gmail.com 編集・発行

<http://ninun.or.jp>

任運荘広報委員会



白組団長 古庄柴三さん 赤組団長 甲斐重信さん



イチ、ニ～サン、シ！はい、しっかりと手を伸ばして！

10月11日(火)の午前9時半より、任運荘ホールで『任運荘大運動会』が開催されました。橋本総合副施設長の開会宣言で始まり、昨年度優勝の赤組団長甲斐重信さんから優勝杯の返還が行われました。廣本理事長より「秋となり運動会の季節になりました。任運社では季節ごとのイベントを開催しています。今年も室内での開催ですが、皆さんが元気で運動会を迎えられた事が一番です。季節を感じて、生きている事を感じて、今日は大いに体を動かして下さい」と、選手の皆さんに激励の言葉をかけられました。その後、赤組団長の甲斐重信さんと白組団長の古庄柴三さんが、力強く選手宣誓を行いました。準備体操では、工藤寮母が毎年恒例の『体操ブーブー』と一緒に登場。利用者は手足もほぐされ、競技に備えました。

令和4年度

## 任運荘大運動会



白組 ファイトー！



赤組 エイエイオー！



廣本理事長から激励の挨拶



白組さん、たくさん入りましたね



「河原雪夫さん、がんばって〜」と黄色い声援

次の競技は『狙いをさだめて…一投入魂』です。これは、三角コーンに輪っかを入れる、輪投げ競技です。一発で入る方、苦戦する方といましたが、皆さん一生懸命に投げていました。



嶺八千代さん、しっかり渡してね



三代キヨコさん、勝利のVサイン？

最初の競技は『運命のボール』です。これは、ボール送り競技ですが、団長が相手チームの使うボールをクジで決めました。大きなボールだったり、柔らかいボールだったり、隣の方にボールを渡すのに苦労する利用者もいましたが、少し(?)、職員の手伝いもあり、白熱した競技となりました。

激しい運動の後は、皆さんでおやつ取り競技です。今年はプリンが用意されました。職員がプリンを下げた竿を持ち、利用者の間を移動しました。揺れるプリンに悪戦苦闘しましたが、皆さんは、しっかりとる時のおやつをゲットされました。



志賀フキエさん



山内スマエさん



佐保ハツ子さん



三浦光代さん

3つ目の競技は、『キヤー倒さないで。リベンジー!』です。昨年も行ったボウリング競技ですが、もっと投げたいや、あまり倒せなかったとの利用者の声があり、その声にに応じて今年も行いました。「今年こそは!」と燃える皆様。ストライクを出す方もいて大好評でした。  
(写真はストライクでの記念撮影)



最後はみんなで万歳三唱



職員アトラクション



巻き寿司が一番人気でした



赤組 おめでとう!

最後は職員のアトラクションです。仮装した職員は『ひよっこ踊り』や『おどるポンポコリン』のダンスを披露しました。利用者は手拍子で応援してくれました。  
楽しかった時間もあっという間に過ぎ、成績発表となりました。今年も僅差で『赤組』が優勝しました。団長の甲斐重信さんは優勝杯を受け取り「皆さん、ありがとうございます」と赤組の選手にお礼を伝えました。  
運動会終了後は、厨房手作りの運動会弁当です。皆さん「美味しい」や「運動会、楽しかったなあ」と、笑顔で召し上がっていました。  
利用者の皆さんに喜んでもらえ、職員も当日の秋晴れのように、心の中が晴れ晴れとした一日となりました。  
担当 佐藤 美和

令和4年度  
社会福祉法人

# 任運社敬老会

9月19日(月)の敬老の日に『任運社敬老会』が開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症予防の為に、各施設で行う事となり、任運荘はホールで行いました。

主催者を代表して、任運社廣本理事長より「任運荘の皆さん、騰々舎の皆さん、敬老の日おめでとうございます。今日の日にあたり一番に思う事は、任運荘・騰々舎の皆さんが、一人も新型コロナウイルスに感染しなかった事が、一番めでたい事だと思います。皆さんが健やかに、ここ数年を過ごされた事を、本当にありがたく思っております。これも任運社の職員一同が、利用者を大切にして、利用者皆さんから知恵を頂きながら協力してくれた結果だと思っております。まだまだ新型コロナウイルスへの心配は続きます。しかし、この思いを続けながら、利用者皆さんと共に、この任運社で過ごせる努力をしていきます。今日の敬老会は、実行委員を始めとする職員が思いを凝らして、利用者を楽しませてくれる事でしょう。実行委員の皆さん、ご苦労様です。今日一日、これからのイベントを楽しんでください」と敬祝を述べました。

任運荘で敬祝を受けたのは、次の5名の方です。

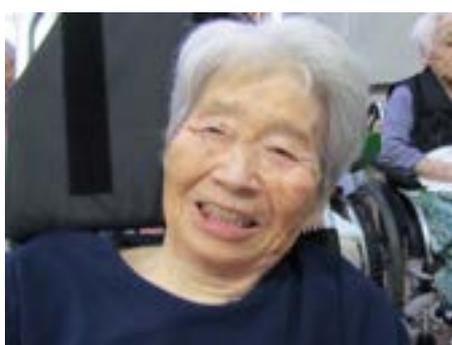
【上寿】 高倉ユリ子さん(101歳) ・ 【白寿】 佐保ハツ子さん

【米寿】 工藤幸子さん ・ 高橋アイ子さん ・ 山村節子さん

受賞された方々には、敬祝状と記念品が授与されました。また、任運荘より『マッサージ機』や『レクリエーション用品』の贈呈があり、利用者を代表して佐保ハツ子さんが受け取り「このような物をいただきありがとうございます。これからも頑張つて生活していきたいと思えます」と、お礼を述べられました。次に、利用者の意見発表を三浦光代さんが行いました。「三浦さんは清川村の生まれで、戦中戦後、物の無い時代に創意工夫で蕎麦を植えたり綿花を植えたりして、手作りの物で家族を支えられた。味噌、醤油、豆腐、こんにゃくを作り、綿で子どものはんてんや布団作りをお母さんから教わった。醤油のろみ作りは現在も娘さん達に引き継がれている」と司会者より紹介をされると、少し恥ずかしそうにされていました。『もろみ作り』の話では、その当時の事や作り方を笑顔で話してくれました。



米寿 工藤幸子さん



米寿 高橋アイ子さん



上寿 高倉ユリ子さん



意見発表された三浦光代さん



米寿 山村節子さん



白寿 佐保ハツ子さん

工藤若美寮母が楽しく、そして優雅な舞を披露してくれました。



お楽しみ会では、工藤若美寮母が『お祭りマンボ』と『関東春雨傘』を披露しました。また、この日のために猛練習を積んだ職員達により『ひよっこ踊り』も披露されました。利用者は演者達におひねり(おもちゃ銀行)を渡したり、手拍子をしたりと、たいへん盛り上がりました。工藤寮母には、おひねりで一万円札(おもちゃ銀行)の首飾りも渡されました。

最後に高山ヒサコさんから「今日は私達のために、このように楽しい会を開いていただきありがとうございます。本当に楽しませてもらいました。また、来年も敬老会に参加できるように、元気に過ごしていきます」と、お礼の言葉が述べられ、敬老会は終了しました。

担当 西原 怜菜



飛賀アヤ子さんとの記念撮影



平井綾子さんと握手



任運荘 ひよっこ隊の登場



工藤イツヨさんも踊ってくれました



手拍子してくれた 芦刈トヨさん(左)と兒玉マヨさん(右)



お礼の言葉を述べる 高山ヒサコさん



工藤久子さん 楽しかったですね



おひねりは一万円札の首飾り

# 誕生者紹介

6月生

後藤 スミエさん (96歳)



夜勤の職員が見回りに  
行くと、ベッドに休まれて  
いる後藤さんは「あんた  
もここに寝なあ」と、職員  
を気づかい、優しい言葉  
をかけてくれます。

担当寮母 高橋 みのり

山村 節子さん (88歳)



柿の季節になってきまし  
た。昨年は、柿を喜んで、  
美味しく食べてました  
ね。今年も食べて、いつま  
でも元気な山村さんでい  
てください。

担当寮母 酒井 結奈

甲斐 重信さん (70歳)



「おはようございます」  
と挨拶をすると、「体調  
は良いんな。今日もよろ  
しくお願いします」と、職  
員の健康を気づかってく  
れます。甲斐さんも毎日  
元気でいてくださいね。

担当寮母 高倉 智恵

7月生

工藤 幸子さん (88歳)



先日、工藤さんに新しい  
服を買って来ました。満面  
の笑みで喜んでくれ、私の  
頭をなでてくれました。優  
しい工藤さんに心が癒さ  
れます。

担当寮母 馬場 由希子

古庄 柴三さん (97歳)



読書が好きな古庄さん。  
居室で本や新聞を読んで、  
時事問題や緒方町、そし  
て任運荘の事を、利用者の  
皆さんに話してくれます。  
任運荘の『先生』ですね。

担当寮母 羽田野 弘美

三代 千恵子さん (91歳)



介助に入るといつも「あ  
りがとう。すまんなあ」と、  
職員を気づかした言葉をか  
けてくれます。三代さんの  
笑顔や言葉には癒されま  
す。これからも素敵な笑  
顔を見せて下さいね。

担当寮母 西原 怜菜

8月生

堀 右橋さん (93歳)



朝、「おはようございま  
す」と挨拶に行くと、「今  
日も来てくれたんやなあ」  
と笑顔で返事をしてくれ  
ます。堀さんの笑顔が大  
好きです。

担当寮母 高橋 みのり

平井 綾子さん (91歳)



仕事が終わり「帰ります  
ね」と平井さんに声をかけ  
ると、「今日も一日、ご苦  
労様」と、労いの言葉をか  
けてくれます。その言葉  
が、私の明日への活力にな  
ります。

担当寮母 文東 明美

飛賀 アヤ子さん (93歳)



夏場は暑さのせいなの  
か、なかなか食事を食べら  
れませんでした。最近に  
なつて、また食欲が復活し  
てきた飛賀さん。「食欲の  
秋！」と、元気におしゃべ  
りしてくれます。

担当寮母 小平 菜穂子

### 岡部 ヒサヨさん (94歳)



歌や踊り、楽しい事が大好きな岡部さんです。昼食後のレクリエーションでは、『緒方五千石』を、踊りながら歌ってくれ、元気いっぱいです。「お姉さんも踊りな〜」と職員に声をかけてくれます。

担当職員 羽田野 弘美

### 後藤 ヨシミさん (97歳)



昼食後のレクリエーションは、毎回、後藤さんの元気なかけ声からスタートです。そこから皆さんでしりとりゲーム。負けた方は歌を披露します。後藤さんは歌声も元気で、ホールに響き渡りますよ。

担当寮母 佐藤 美和

### 9月生

### 清松 ノブコさん (95歳)



一つ一つの介助や声かけに「おおきん」と、笑顔で職員に感謝の言葉をかけてくれます。誕生日会では、上着がプレゼントされました。「うれしいなあ。おおきん」と、いつもより声がはずんでいます。

担当寮母 高倉 智恵

### 佐藤 秀子さん (91歳)



「佐藤さん」と声をかけると、顔を向けてにっこりと微笑んでくれ、その笑顔に癒されます。お食事もゆつくりですが、しっかりと食べており、毎日元気に過ごされています。

担当寮母 小林 美悠

### 後藤 ツワさん (85歳)



入院生活が長かったです。が、また、任運荘で生活してくれるようになり、私たちはうれしく思っております。大好きなチョコレートや飴を食べ、楽しい時間をたくさん過ごしていきたいですね。

担当寮母 羽田野 弘美

### 山内 スマエさん (79歳)



テレビ観賞とおやつの時間に食べる甘い物が大好きです。居室で過ごされる事が多いですが、ホールにいられた時は、近くの方々と笑顔でお話しされています。職員にも優しい言葉をかけてくれます。

担当寮母 宮脇 理恵

### 村上 昌子さん (86歳)



「村上さん」と声をかけると、「はい」と優しく微笑んで返事してくれます。新しい車椅子を購入しました。村上さんと職員が、何度も業者と話し合って決めた一台です。村上さんのお気に入りです。

担当寮母 河野 憲恵

### 後藤 ツユ子さん (97歳)



テレビから流れてくる戦争やミサイル発射のニュースを聞いて、「もう戦争とか、あんな辛い思いは二度としない。世界がな、平和にならんといかんのや」と、世界平和を切に願っている後藤さんです。

担当寮母 高山 悦子

年齢は令和4年9月末現在



# 任運社初盆供養・盆踊り

8月16日(火)の午後2時半より、初盆を迎えられた利用者をお慰む『任運社初盆供養・盆踊り』が行われました。今年も新型コロナウイルス感染症予防の為に、仏間での供養経は任運荘の利用者6名が参加し、騰々舎はオンライン中継での開催となりました。そして、供養経は全館に放送されました。

初盆供養者は、任運荘14名、騰々舎1名の方々が紹介され、大福寺の東住職による供養経が静かに行われました。参加した利用者は一人ひとり焼香をされ、静かに両手を合わせられました。供養経が終わると、次は盆踊りです。



ご焼香を順次行いました。



職員手作りの花火がお盆の雰囲気盛り上げていました←

今年も『しあわせ音頭』『ゆかた音頭』『火の国太鼓』の3曲です。利用者が作る輪の中で、浴衣姿の職員が踊りました。利用者は、浴衣姿の職員に普段と違う雰囲気を感じられ、「やっぱ、いいなあ」と喜ばれました。利用者とうれあう踊りでは、職員の優しい手を握って離れがたい様子の方や、職員の踊りを見ながら手振りをする方、曲に合わせて手拍子をされる方もおられました。3曲踊った後でかき氷がふるまわれ、「冷たくて美味しい」と大好評でした。今年も日中の開催でしたが、皆さん「良かったよ」「きれいやったわ」と笑顔で終えることができました。

担当 羽田野 弘美



河野ハル子さん



佐藤ルリコさん



佐藤静子さん

穴見富貴子さん



伊東晴子さん



↑浴衣姿の職員集合



三代智子さん



工藤イツヨさん

## ★広報委員のひとり言

ご家族の皆様におかれましては、面会規制のご協力を頂き、心より感謝申し上げます。窓越しではありますが、久しぶりの面会に「げんきそうやなあ。顔色もいいわあ」等、お声を聴かせて頂く度に嬉しくなります。インターホン設置により以前より、お声が良く聞こえる様になりました。是非、ご利用下さい。敬老会、運動会と小さいながらも賑やかに開催され、皆様の笑顔に私達こそが元気を頂いております。今年インフルエンザの流行も懸念されます。皆様もどうかお体を大切にお過ごし下さい。職員一同、感染症予防に努めて参ります。施設長 吉野 明子

娘が保育園行事のバス遠足で『アフリカンサファリ』に行きました。「ライオンさんに餌をあげた」や「馬さんに乗った」と楽しそうに話してくれました。11月には、3年ぶりに親子遠足も行われます。コロナ禍で自粛していた行事がだんだんと行われるようになりました。ただ、園児たちが任運荘に来てくれるのは、まだまだ先かもしれません。今年も保育園からDVDを頂きまして、かわいい園児たちの踊りは利用者をとっても笑顔にしてくれます。私の一番下の子の時には、また園児が来荘できるように頑張って欲しいと思いました。